

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

2017年2月13日（月）

第721号 本号3頁

憲法講座の案内チラシ添付

「建国記念の日」反対2017年2・11集会に260人 戦前復帰を止め、憲法を守ろう!

「建国記念の日」に反対し、施行70年の日本国憲法を守り抜き生かそうと11日、「建国記念の日」反対2・11集会が日本橋公会堂で開催されました。集会は「日本国憲法施行70年!いま求められる歴史認識—憲法が生きる社会を切り拓く—『建国記念の日』反対2017年2・11集会」としてこの日、全国各地で取り組まれた行動の一つです。主催は、歴史研究団体、憲法会議、都教組等で作る『『建国記念の日』に反対し思想・信教の自由を守る連絡会』です。集会には260人が参加しました。

東京歴史科学研究会の高田雅士さんが開会あいさつ。戦前の「紀元節」を復活させた「建国記念の日」は「非科学的で、主権在民にも反する」と指摘し、11月3日の「文化の日」を「明治の日」に変える動きが本格化する中、戦前復帰を止める運動を呼びかけました。

憲法会議代表幹事の川村俊夫さんが「戦争違法化をめざす20世紀以来の歴史と今日の日米軍事同盟」とのテーマで講演しました。川村さんの講演内容について朝日新聞は「『施行から70年、憲法を一字一句変えてこなかったのは、国民が自分のものにしてきたからだ』と指摘した。自衛隊の南スーダン派遣や、アジア情勢を理由にした日米同盟の強化など『憲法が重大な局面に立たされている』と懸念。自民党が示す憲法改正草案に対し、『国民の権利をうたう現代憲法にはほど遠い。草の根で憲法を生かすことが、憲法改悪に対する力になる』と述べた」と報道しています。また、NHKのニュースでは『『憲法の歴史は改憲勢力とのたたかいだったが、これまで変わらなかったのは、国民が憲法を支持して自分のものにしてきたからだ。憲法を守るために草の根で憲法を話題にしていくことが重要だ』と訴えました』と紹介しています。



講演に続き、3団体の代表がリレートーク。軍学共同反対連絡会の多羅尾光徳さんは「軍学共同に反対するたたかい」を報告し、「教職員の皆さんは教え子を再び戦場に送らないと奮闘されているが、教え子に軍事研究をさせない」とのスローガンでたたかっていくことも重要だと語り、連絡会のとりくみ等を紹介しました。東京都教職員組合の糺谷陽子さんは「安倍政権の教育介入から子どもと教育を守る」と、子ども達のことを語りながら、新学習指導要領改訂などで教育介入を強める安倍政権に、教育版「総がかり」で抗すると決意を表明しました。YOSHIMI 裁判いっしょにアクションの永山聡子さんは『『慰安婦』問題と吉見裁判』とのテーマで、吉見裁判のたたかひの経過、今後のとりくみ等と、慰安婦問題について報告しました。

その後、再び川村さんと集会代表の石山久男さんが、参加者から「北朝鮮・中国への対応」について等の質問や意見に答えました。

新日本婦人の会の神出泉さんが「私たちは平和と人権を思い、民主主義と立憲主義の課題を考えるため集ってきた。憲法の理念が生きる社会をつくり出そう」というアピール文を提案し、採択されました。

前述のNHK ニュースでは、集会に参加した高校2年の男子生徒の「初めて参加しました。今日をきっかけにみんなで平和や憲法について考えていくことが必要だと感じました」とのコメントを紹介しました。

<資料「建国記念の日」とは？>

「建国記念の日」が「国民の祝日」となって50年目

2月11日は「建国記念の日」です。1967年にこの日が「国民の祝日」となってから、今年ちょうど50年となります。

2月11日は、もともと戦前の「紀元節」でした。「紀元節」は、明治政府が1873年、天皇の支配を権威づけるため、「日本書紀」に書かれた建国神話をもとに、架空の人物である「神武天皇」が橿原宮で即位した日としてつくりあげたもので、なんの科学的・歴史的な根拠もありません。しかも明治政府は、天皇が国を統治する全権限を握る専制政治体制を定めた大日本帝国憲法の発布（1889年）や、日露戦争開戦の新聞発表日（1904年）をこの日に合わせるなどして、国民を天皇崇拜と軍国主義に動員するために利用してきました。

戦後、国民主権と思想・信教・学問の自由をさだめた現行憲法のもとで、「紀元節」は48年に廃止されました。自民党は「紀元節」復活を意図し、57年以降、祝日法改悪案を8回にわたり提出しましたが、そのたび国民の強い批判が巻き起こりました。

しかし、自民党の佐藤栄作内閣は66年6月、こうした広範な反対の声を押し切って、日付を決めないまま「建国記念の日」を制定する祝日法改悪案を強行し、同年12月に政令でその日を2月11日とすることを決めました。

稲田防衛相の辞任を求め、500人が国会正門前で行動!

南スーダンで起きた「戦闘」を「衝突」とごまかした稲田朋美防衛相の辞任を求める市民がSNSで8日から呼びかけた緊急行動が10日、国会正門前で取り組まれ約500人が参加しました。学生、ママ、元自衛隊員、学者、国会議員、弁護士らがスピーチし、「稲田は辞めろ」「自衛隊を日本に戻せ」「安保法制いまずやめろ」とコールしました。

スピーチした上智大学教授の中野晃一さんは、安倍政権と米国のトランプ政権には共通点があると指摘し、「その一つが、戦略的に無能ということです。私たち有権者が追い出さないといけない」と訴えました。筑波大大学院の諏訪原健さんは「命を軽んじるような政治は終わりにしましょう」と訴えました。

民進党の後藤祐一衆院議員、共産党の池内かおり衆院議員、社民党の福島瑞穂参院議員もスピーチしました。

稲田防衛相が辞任していなければ、17日の夜にも国会正門前で抗議を行うとしています。

「『共謀罪』提出後に議論を」との文書配布の金田法相の辞任を求める4野党

稲田防衛相と同様に、国民から辞任を求められているのが、金田勝年法相です。「共謀罪」法案の必要性を裏付ける立法事実もまともに説明できず、法案提出の根拠はすでに総崩れ状態。そうした中で、法務省に指示し、同法案については国会に提出後に議論すべきだとする文書を配布させました。国会審議の在り方に介入する文書を作成・配布させながら、まともな反省もない金田法相に対し、4野党は一致して辞任を要求しています。



防衛相と法相辞任をもとめ、民医連会長が声明

全日本民主医療機関連合会(民医連)の藤末衛会長は10日、稲田朋美防衛相と金田勝年法務相の辞任を求める声明を発表しました。

藤末会長は声明で、自衛隊派遣の正当化のために憲法違反の事実を隠していると指摘し、稲田防衛相の辞任を求めています。また、金田法相は、共謀罪法案をめぐる、「法案提出後に法務委員会で論議すべき」だとする文書を法務省に作らせていました。批判を受けて7日、文書を撤回しましたが、内容の撤回は明言していませんでした。声明は、行政府による国会審議への介入であり、三権分立をないがしろにしていると批判し、法相の即時辞任を求めています。

稲田防衛相の辞任 自衛隊派兵撤退を 国会緊急行動

総がかり行動実行委員会は、緊急行動を14日、開催します。

日時 2月14日(火) 正午から

場所 衆院第二議員会館前

- ・憲法9条無視の答弁をした稲田防衛相は辞任せよ!
- ・南スーダンの自衛隊を即時撤退させよ!



2月16日には緊急学習会開催 埼玉

各地のとくくみ

埼玉 共謀罪阻止へ宣伝 「市民の行動の監視、怖い!」

「秘密保護法の廃止を求める埼玉の会」は10日、通常国会への「共謀罪」法案の提出を阻止しようと、さいたま市のJR浦和駅前で、提出に反対する署名・宣伝行動に取り組みました。

参加者は、「共謀罪法案は、まだ犯罪をしていない、被害も起きていない段階で処罰をしようとする、極めて危険な法律です。人々の内心に手を伸ばしてくる法律を許すわけにはいけません」と訴え、署名への協力を呼びかけました。

署名に応じた早船和久さんは「何でもかんでも犯罪にされたらと思うと怖いし、そこまではやりすぎではないかと思う。国会には提出しないで欲しい」と話しました。越谷市の女性(66)は「事実かどうかもわからないのに、犯人扱いする法律なんてとんでもない。市民の行動を監視するものだし、戦争をするための布石なのではと思うと怖い」と語りました。

「秘密保護法の廃止を求める埼玉の会」は16日に緊急学習会、22日には昼休みデモを計画し、世論と運動を広げるためのとくくみを進めるとしています。

共謀罪! つてなんだ...!?を学ぶ
緊急学習会
2月16日(水)午後6時開演 6時30分始発
さいたま市浦和区浦和6-0-1
お誘いする人 秘密保護法でなければ犯罪に問われないと誤解している人々
入場料 無料(ただし浦和駅西口改札前集合)
「一般人」と思っているあなたも危ない!
おしゃべりも 相談も
目くばせも あいづちも犯罪に...
たぶん犯罪!
共謀罪! つてなんだ...!?を学ぶ
緊急学習会
早船和久 代表
〒330-0093 さいたま市浦和区浦和2-3-10 東洋ビル3層 (埼玉選挙区事務所2階)
電話・FAX 048-711-4424

共謀罪 まず知ろう、させない提出、許すな強行! パンフレット「一(いち)からわかる共謀罪一話し合うことが罪になる」

待望のパンフレットが発売されて2週間、3刷までが完売となっています。4刷分が15日に憲法会議にも入荷します。ご注文は今すぐ。憲法会議割引特典=5~9冊は単価170円、10冊~49冊は単価150円、50冊以上は単価130円(いずれも送料は実費)

春の憲法講座の案内チラシを添付します。ご参加ください!